

平成 30 年度 第 2 回 二宮町地域公共交通活性化協議会議事要旨

開催日時	平成 31 年 1 月 23 日（水）10:30～11:40	
開催場所	二宮町役場 2 階 第 1 委員会室	
出席者	委員	出席者 16 名（うち代理出席 4 名）、欠席 2 名
	その他	傍聴 3 名
	事務局	政策総務部 4 名、都市部 2 名、健康福祉部 2 名
会議次第	1. 開会 2. あいさつ 3. 議題 (1) <b>にの♡バス</b> の利用状況について (2) 平成 30 年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について (3) 平成 31 年度 歳入歳出予算（案）について (4) その他 4. 閉会	

協議会委員出席名簿

No	氏 名	所 属	出欠	備 考
1	府川 陽一	二宮町	○	
2	山下 康宏	神奈川中央交通株式会社	○	
3	小嶋 光行	相模中央交通株式会社	○	
4	小堤 健司	一般社団法人神奈川県バス協会	○	
5	露木 幸一	一般社団法人神奈川県タクシー協会	○	
6	遠藤 政行	二宮町地区長連絡協議会	○	
7	新田 積善	二宮町ゆめクラブ連合会	○	
8	三田 哲也	二宮町 P T A 連絡協議会	×	
9	高見 利和	一般公募	○	
10	依田 久司	一般公募	○	
11	小松 和則	国土交通省関東運輸局神奈川運輸支局	○	代理
12	安達 敏行	神奈川交通運輸労働組合	×	
13	三枝 薫	神奈川県平塚土木事務所	○	代理
14	星名 隆	神奈川県県土整備局	○	代理
15	椎野 文彦	二宮町都市部	○	
16	伊澤 浩明	神奈川県大磯警察署	○	
17	東 耕太郎	J R 東日本旅客鉄道株式会社横浜支社	×	
18	大森 宣暁	宇都宮大学 地域デザイン科学部 社会基盤デザイン学科	○	
19	小椋 淳喜	二宮町健康福祉部	○	代理

1. 開会
2. あいさつ
3. 議題

- (1) **にの♡バス**の利用状況について
- (2) 平成 30 年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について
- (3) 平成 31 年度 歳入歳出予算 (案) について
- (4) その他

◎は会長、○は委員、●は事務局の発言

・議題 (1) **にの♡バス**の利用状況について (報告)

○富士見ヶ丘エリアから 2 便で中里に行き、買い物をして 3 便で帰る方が多いのは、時間的に調度いいようだ。また、バスが小さくなったのも大きいバスより利用しやすくよい。その二つが富士見ヶ丘エリアにお住まいの方や交通弱者の方の買い物には役立っていると思います。

○資料 1-3 の分岐ルートの特徴で山西小学校ルートと峠公園ルートにわけた乗降回数の違いはなんですか。

●ルートが分岐している区間のバス停の合計値になっております。峠公園ルートは峠公園、百合が丘坂下、釜野橋のバス停の合計値になります。山西小学校前ルートは釜野交差点東、山西小学校前、釜野隧道、中里 2 丁目のバス停の合計値になります。補足になりますが、富士見ヶ丘の分岐している富士見児童館前ルートでは富士見児童館前、富士見交差点上というバス停の合計値になっております。西公園前ルートは富士見児童館上、秋葉神社前、西公園前というバス停の合計値になっています。

○10 月 7 日(日)に体育祭がありましたが、臨時運行のルートは変更したのですか。

●臨時運行に関しましては、ルートの変更をしていません。ルートや時間帯を変更する場合は運輸局へその便の申請と許可を受ける必要が生じるため、相当程度の時間を要します。そのため今回の臨時運行は、平日と同じ通常ルートと時刻表で運行日の追加申請を出し、運行しました。

◎時刻表やルートは来年度もこのままですか。

●まだ周知も完全に行き届いているとは言えませんので、当面は時刻表とルートは変えずにこのままいきたいと考えております。次の議題にも関係してくるのですが、やはり改善はしていかななくてはならないと考えてますのでバスの集積データを基に、使われていないバス停につきましては地域の方にお声掛けさせていただいて、それでも乗車実績が望めない場合は例えば廃止をしたり、乗車が多い場合はバス停を増設したりと町民の利便性について今後考えていきたいと思っております。

◎目標値の一日 100 人という理由はなんですか。

●目標値を一日 100 人と設定させていただいているのは計画書にもございます通り、継続的に運行するための運行経費を、利用者負担と町の財政負担がほぼイコールになるバランスラインとして最低限のちょうど 100 人と設定をさせていただいております。後程この項目についてはご説明させていただきます。

・議題 (2) 平成 30 年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について (承認)

○資料 2 の事業の概要で、運行時間帯が 8 時 15 分からとなっていますが、8 時からではないですか。意見といたしましては今後の改善点につきまして例えば観光協会と連携し観光に来た人にも使ってもらおう工夫をしたらいかがでしょうか。

●運行時間は 8 時からですので修正します。なお、観光との連携については今回の臨時運行のように、今後も検討していきます。

○運行とバス停について書いてありますが、運行を多少変えることはできますか。病院へは車や歩きまたは電車やバスで行くのですが、高齢になると難しいので。前に社協に大磯の東海大学病院にバスを出してほしいと聞いてみたら難しいとのことだったので、コミバスなどで検討していただければと思います。

●医療機関へ直結する便につきましては、29 年 10 月の改編の際、そういったご意見が利用者の中からあったため検討いたしました。ただこの地域公共交通のコミュニティバスはコミュニティバスを走らせることで在来バス路線を衰退させる原因になってはならないことを第一に考えております。コミュニティバスは路線を補完するものであって、公共交通を衰退する原因にはなってはいけません。そのため二宮町内で完結することはもちろんですが、今路線が走っているところをメインとして、コミュニティバスを走らせることはできないと考えております。ただ、今ご指摘のありました医療機関というものも考慮しながらコミュニティバスのルートを検討しなくてはならないと考えております。実際に、百合ヶ丘の南 5 号前の利用が 9~10 時代多いのは、井上整形外科の受付時間であり通院する方がバスを使っているのではないかと考えております。それ以外の医療機関の利用につきましても考慮しながら今後のバスの改編を検討していきたいと考えております。

○例えば社協のバスが空いてる日が多いので、借りられればいいのかと思います。

○運転免許証の返納者に対するチケットが有効に使われているとありますが、コミュニティバスだけでなく、路線バスやタクシーも含めて免許証返納者に対する特典を増やしてもいいのかと考えております。そういう自治体も結構あると聞いております。高齢の方への特典を、運転免許返納者に対する特典から入っていてもいいのかと思います。それからバス停ごとの乗降データもありますが、利用が少ない部分はカットや場所を変えたりするかもというお話でしたが、高齢の方はそれぞれの自宅から近いところにバス停があるといいと思いますので。その辺は運行の時間帯や規模の問題もありますが、少ないからといってカットするのではなく、きめ細かい利便性があればいいのかと結果は別にして検討していただければいいのかと思います。

●バス停の精算は地域の方にまず説明が必要だと思っています。説明していく中で地域の方からバス停の位置が悪いから乗車が少ないんだとか、そういうご意見もあるかと思います。そういう意見も踏まえながらバス停の位置の変更をして、それでも利用が伸びないのであれば利用の少ないバス停は、突然なくすのではなく、なくなる可能性があるので皆さん乗りましようよ、というのが本来の公共交通の乗り支えるという意識の部分になるので、あくまでなくすという部分はするかどうか今後の検討が必要だと思っていますが、路線バスと同じようなくなる可能性があるの皆さん乗りましようね、という形で地域の方たちもコミュニティバスを乗り支えてもらうという意識に変えてもらえばなと思っています。

●補足になりますが、今後高齢化が進むとバス停まで行かれないという方のお話につきましては、ルートを細かくしてバス停をたくさん設置することでそういった方の支援になるかもしれませんが、そうするとコミュニティバスの利便性が低くなると考えます。そのた

め、コミュニティバスは全体の福祉を支えられないとの前提のもとで、地域ごとにニーズや必要性が異なってくるので、地域ごとに何が必要なのか、例えば高齢者の足の部分なのか、障がい者のサポートの部分なのか系統ごとにそれぞれの部門で地域と話し合いを進めていければと思っております。

○コミュニティバスや路線バスとは別のシステムと、そういうことも考えていくということですか。

●その通りです。町が運行するかは別のこととしまして、そういったニーズに対応するためには別のシステムというのも地域とともに検討していかなくてはならないと考えています。

○利用促進の話で、29年10月から新しくコミュニティバスがスタートし、各家庭に時刻表が欲しいです。何時くらいに駅に着くとか、行き帰りの時間がわかるので、一度検討していただきたい。

●29年10月に改編する際に全戸配布でバスMAPと時刻表を配らせていただきました。ただご指摘の通り、一度配っただけだとなくしてしまったり、これから必要になる方は使えないので、全戸配布をするかは別として、例えばニーズ別に地域の公共施設に、その地域用のバスMAPと時刻表を置くとか、少し低コストで効果の高いものとはどのようなものと考えていきます。

○家庭によってJRの時刻表だとかは貼ってあると思うので、あまり大きなものではないというような位置づけのものが必要ではないかと思えます。各地区のニーズや人数にもよるので自治会にお配りしてもいいと思えます。

●バスMAPを発行する時に高齢者の方から、全部のバス停が載っていると家の近くのバス停が分からないというお話もありましたので。例えば地区ごとにポイントを縛るとコンパクトにすることができるのではないかと思えます。そういったことも含めて今後も継続的にバスの広報活動については機をとらえてやっていきたいと思えます。

◎承認事項ということで、承認ということによろしいですか。

異議なし

◎承認いただきました。

・議題（3）平成31年度 歳入歳出予算（案）について（承認）

◎協議会として承認するということがよろしいでしょうか。

異議なし

◎承認いただきました。

・議題（4）その他

なし

以上